[通常機体]ラ 「コロニーの落ちた地で…」

ライノサラス

機体名	<u>51</u> .	<u>/サラス</u>	画像
型式番号			
英語名		RHINO-CEROS	
所属		ジオン公国軍	
パイロット			
装甲材質			
装備		連装ミサイルランチャーアームマシンガンへ ビーマシンガン 200mm キャノン砲	
作品名		機動戦士ガンダム外伝コロニーの落ちた地で	
参考書籍		G ジェネレーション F ガンダムクロニクル 0080	

内容

HLV 発射施設を持つジオン公国軍のヒューエンデン基地に配備されている拠点防衛用の試験用 大型機動兵器で常に基地の周囲を巡回している。

連邦軍のデータバンクにも登録されていない機体で、詳細なデータはまったくわかっていない。 通常は機体上部に主砲を装備しているが、強力なジェネレーターを活かして連邦のバストライナーの砲を装備した機体も存在している。

GジェネレーションF

ジオン軍の試作大型機動兵器。

拠点防衛用に開発された機体で、非常に強大な火力を持つ。

おそらく前線で製作された急造兵器だと思われ、性能や開発経緯などについては不明な点が多い。

実質的にはホバー走行の移動砲台であるが、砲塔部分にザクのボディを流用し、機関銃内蔵の アームを設置しているのが特徴である。

大口径キャノンとミサイルポッド、マシンガンで武装しており、装甲も厚い。

オーストラリアのヒューエンデン基地の護衛に用いられていた機体が、連合軍のホワイト・<u>ディ</u>ンゴ隊と交戦して撃破されている。

ガンダムクロニクル 0080

ジオン公国軍が開発した試作大型機動兵器。

ホバーによって移動を行う移動要塞といった機動兵器である。

機体上部に搭載された長射程の主砲をはじめ、マシンガンやミサイル・ポッドなど数多くの兵装 を搭載している。

機体名の<u>ライノサラス</u>は、動物の「サイ」を意味する。

<u>ライノサラス</u>は、オーストラリア大陸のヒューエンデンにある HLV 基地の防衛用に配備された試作大型機動兵器である。

常に基地周辺を巡回して敵からの攻撃に備えている。

圧倒的な火力を持っており、戦闘力は MS1 個小隊を遥かに上回るため、小勢で $\overline{\it D1J}$ を撃破するのは非常に困難である。

備考

スペック

項目	内容
全高	
頭頂高	
全長	
本体重量	
全備重量	
ジェネレーター出力	
スラスター推力	
センサ有効半径	